



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社Aiming 上場取引所 東
 コード番号 3911 URL <http://aiming-inc.com/ja>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椎葉忠志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部 ディビジョンディレクター (氏名) 田村紀貴 (TEL) 03(6672)6159
 定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	17,086	△6.1	△552	—	△150	—	△341	—
2023年12月期	18,199	33.1	△1,309	—	△1,100	—	△2,227	—

(注) 包括利益 2024年12月期 △401百万円(—%) 2023年12月期 △1,085百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	△7.49	—	△6.6	△1.9	△3.2
2023年12月期	△55.51	—	△39.7	△13.8	△7.2

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 91百万円 2023年12月期 41百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	8,154	6,064	71.0	124.03
2023年12月期	7,396	4,776	60.5	111.44

(参考) 自己資本 2024年12月期 5,790百万円 2023年12月期 4,475百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	△964	△215	1,181	2,867
2023年12月期	△1,153	△695	△502	2,882

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2025年12月期の配当額は未定であります。

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第1四半期	5,127	11.3	1,169	—	210	—	110	2.37

(注) 当社グループは、スマートフォンを中心としたオンラインゲーム事業を展開しており、短期的な変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとの決算短信発表時に翌四半期の業績見通しを公表させていただきます。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1社(社名) 2.5次元の誘惑(リリサ) 天使たちのステージ 製作委員会
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期	46,705,300株	2023年12月期	40,163,500株
② 期末自己株式数	2024年12月期	25,000株	2023年12月期	0株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	45,496,692株	2023年12月期	40,112,884株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	13,541	△5.7	△459	—	△90	—	△341	—
2023年12月期	14,364	10.2	△2,451	—	△2,242	—	△2,227	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年12月期	△7.49		—					
2023年12月期	△55.51		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年12月期	8,225		5,790		70.4		124.03	
2023年12月期	7,135		4,475		62.7		111.44	

(参考) 自己資本 2024年12月期 5,790百万円 2023年12月期 4,475百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「世界中にAimingのファンを」をミッションに掲げ、スマートフォンをはじめとした基本無料の「オンラインゲーム事業」を主たる業務としております。

国内のスマートフォン向けオンラインゲーム市場は、2023年度は1兆2,351億円となり、2025年度には1兆2,708億円になると予測(※)されており、安定した市場規模を維持しております。その一方、アニメやゲームなどの知名度の高いIP(Intellectual Propertyの略)を題材としたタイトルや、品質の高い海外企業のゲームが国内でサービスを開始するケースも多く、競争は激化しております。また、国内外の品質の高いゲームが市場に投入されることで、ユーザーの求めるゲーム品質の水準が高まっていることから、ゲームの開発期間は長期化し、開発費用も高騰しております。

このような状況の中、当社グループはオンラインゲーム事業のさらなる成長及びシェアの拡大を目指し、サービス中タイトルの拡充と開発中タイトルの準備を進めてまいりました。

サービス中タイトルにつきましては、株式会社スクウェア・エニックスとの共同開発タイトル『ドラゴンクエストタクト』は、季節イベントや、新キャラクター追加の実施を通じて、アクティブユーザー数及び課金ユーザー数の維持に努め、収益に貢献しました。『陰の実力者になりたくて！マスターオブガーデン』は、2周年を迎え、記念キャンペーンや新キャラクターの追加の実施を通じて、収益に寄与しました。『剣と魔法のログレス いにしえの女神』をはじめとする他タイトルについては、長期運営によるKPIの低下は見られるものの、周年イベント実施等により、アクティブユーザー数及び課金ユーザー数の維持に努めました。

開発中タイトルにつきましては、『2.5次元の誘惑(リリサ) 天使たちのステージ』を2024年9月3日に全世界に向けて同時配信いたしました。また『銀河英雄伝説 Die Neue Saga』を2024年10月2日に配信しました。さらに2025年3月12日に配信予定の『WIND BREAKER 不良たちの英雄譚』をはじめとした他翌四半期以降に配信を予定しているタイトルの準備と品質の向上に努めました。今後ますます激化することが予想される市場競争に対し、IP取得によるユーザー訴求力の向上や共同事業などによる適切なビジネススキームの確立に取り組んでまいります。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は17,086百万円(前期比6%減)、営業損失は552百万円(前期は営業損失1,309百万円)、経常損失は150百万円(前期は経常損失1,100百万円)となり、親会社株主に帰属する当期純損失は341百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失2,227百万円)となりました。

(※) 出典：『ファミ通ゲーム白書2024』株式会社角川アスキー総合研究所

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ757百万円増加し、8,154百万円となりました。これは主として、売掛金及び契約資産の増加792百万円、長期前払費用の増加313百万円によるものであります。

当連結会計年度の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ529百万円減少し、2,089百万円となりました。これは主として、短期借入金金の減少500百万円、買掛金の減少290百万円によるものであります。

当連結会計年度の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,287百万円増加し、6,064百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する当期純損失341百万円の計上等による利益剰余金の減少341百万円があったものの、資本金及び資本準備金の増加1,655百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は前連結会計年度より15百万円減少し、2,867百万円となりました。
当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって減少した資金は964百万円(前連結会計年度は1,153百万円の減少)となりました。これは主として、棚卸資産の増加430百万円、売上債権及び契約資産の増加792百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって減少した資金は215百万円(前連結会計年度は695百万円の減少)となりました。これは主として、敷金及び保証金の回収による収入312百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出343百万円、資産除去債務の履行による支出126百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって増加した資金は1,181百万円(前連結会計年度は502百万円の減少)となりました。これは主として、非支配株主への配当金の支払681百万円があったものの、株式の発行による収入1,649百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、スマートフォンを中心としたオンラインゲーム事業を展開しており、短期的な変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとの業績発表時に翌四半期の業績見通しを公表させていただきます。

なお、2025年12月期の業績予想(2025年1月1日～3月31日)につきましては、サマリー情報をご覧ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,882,725	2,867,502
売掛金及び契約資産	2,126,168	2,919,139
商品	2,527	7,030
仕掛品	—	41,824
貯蔵品	87	95
前払費用	410,965	272,959
未収入金	402,051	608,294
その他	215,531	39,693
貸倒引当金	△29	—
流動資産合計	6,040,026	6,756,540
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	116,386	262,427
機械及び装置（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	61,023	124,723
リース資産（純額）	—	993
有形固定資産合計	177,409	388,143
無形固定資産		
ソフトウェア	1,393	3,966
無形固定資産合計	1,393	3,966
投資その他の資産		
関係会社出資金	48,505	39,543
長期前払費用	57,138	370,990
繰延税金資産	233,015	19,298
敷金及び保証金	839,131	575,716
投資その他の資産合計	1,177,790	1,005,549
固定資産合計	1,356,593	1,397,659
資産合計	7,396,620	8,154,200

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	806,870	516,467
短期借入金	500,000	—
未払金	754,739	561,608
未払費用	120,612	119,038
未払法人税等	9,306	41,291
未払消費税等	—	195,139
契約負債	328,325	366,390
その他	98,438	57,398
流動負債合計	2,618,292	1,857,334
固定負債		
リース債務	—	659
長期未払金	1,380	231,962
固定負債合計	1,380	232,622
負債合計	2,619,673	2,089,957
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,580,262	3,407,917
資本剰余金	2,570,262	3,397,917
利益剰余金	△674,661	△1,015,775
株主資本合計	4,475,863	5,790,060
非支配株主持分	301,083	274,182
純資産合計	4,776,946	6,064,243
負債純資産合計	7,396,620	8,154,200

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	18,199,231	17,086,858
売上原価	8,109,857	7,610,006
売上総利益	10,089,374	9,476,852
販売費及び一般管理費	11,399,119	10,029,415
営業損失(△)	△1,309,744	△552,563
営業外収益		
受取利息	1,031	1,320
受取分配金	180,013	276,654
持分法による投資利益	41,942	91,530
補助金収入	630	—
その他	3,570	48,073
営業外収益合計	227,187	417,578
営業外費用		
支払利息	45	183
為替差損	10,761	—
株式交付費	—	5,905
支払手数料	—	3,492
賃貸借契約解約損	6,938	—
雑損失	—	5,401
その他	201	472
営業外費用合計	17,946	15,455
経常損失(△)	△1,100,503	△150,439
特別利益		
固定資産売却益	41	7
特別利益合計	41	7
特別損失		
固定資産除却損	—	2,105
特別損失合計	—	2,105
税金等調整前当期純損失(△)	△1,100,461	△152,537
法人税、住民税及び事業税	9,419	34,828
法人税等調整額	△24,517	213,716
法人税等合計	△15,097	248,544
当期純損失(△)	△1,085,363	△401,082
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	1,141,700	△59,969
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△2,227,064	△341,113

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純損失(△)	△1,085,363	△401,082
包括利益	△1,085,363	△401,082
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,227,064	△341,113
非支配株主に係る包括利益	1,141,700	△59,969

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	2,556,676	2,546,676	1,632,469	6,735,823
当期変動額				
新株の発行	23,585	23,585	—	47,171
剰余金の配当	—	—	△80,067	△80,067
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	△2,227,064	△2,227,064
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—
当期変動額合計	23,585	23,585	△2,307,131	△2,259,960
当期末残高	2,580,262	2,570,262	△674,661	4,475,863

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	93,712	6,829,535
当期変動額		
新株の発行	—	47,171
剰余金の配当	—	△80,067
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	△2,227,064
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	207,371	207,371
当期変動額合計	207,371	△2,052,588
当期末残高	301,083	4,776,946

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	2,580,262	2,570,262	△674,661	4,475,863
当期変動額				
新株の発行	827,655	827,655	—	1,655,310
剰余金の配当	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	△341,113	△341,113
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—
当期変動額合計	827,655	827,655	△341,113	1,314,197
当期末残高	3,407,917	3,397,917	△1,015,775	5,790,060

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	301,083	4,776,946
当期変動額		
新株の発行	—	1,655,310
剰余金の配当	—	—
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	△341,113
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△26,900	△26,900
当期変動額合計	△26,900	1,287,296
当期末残高	274,182	6,064,243

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失(△)	△1,100,461	△152,537
減価償却費	34,892	135,409
コンテンツ償却費	701,493	384,632
株式報酬費用	30,750	15,588
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7	△29
受取利息及び受取配当金	△1,028	△1,320
受取分配金	△180,013	△276,654
支払利息	45	183
持分法による投資損益(△は益)	△41,942	△91,530
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	227,746	△792,971
棚卸資産の増減額(△は増加)	△701,329	△430,969
仕入債務の増減額(△は減少)	376,072	△290,403
前払費用の増減額(△は増加)	△243,050	△194,920
未収入金の増減額(△は増加)	△227,914	△190,497
未払金の増減額(△は減少)	△111,617	36,480
契約負債の増減額(△は減少)	97,656	38,065
未払消費税等の増減額(△は減少)	△172,252	343,036
その他	19,014	168,218
小計	△1,291,931	△1,300,218
利息及び配当金の受取額	183,079	378,662
利息の支払額	△137	△91
法人税等の支払額	△44,417	△42,732
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,153,407	△964,380
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△125,725	△343,876
有形固定資産の売却による収入	—	7
無形固定資産の取得による支出	△439	△3,436
敷金及び保証金の差入による支出	△592,691	△54,035
敷金及び保証金の回収による収入	23,739	312,085
資産除去債務の履行による支出	△167	△126,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	△695,283	△215,486
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	12,034	1,649,404
短期借入金の純増減額(△は減少)	500,000	△500,000
リース債務の返済による支出	—	△624
配当金の支払額	△80,067	—
非支配株主からの払込みによる収入	—	714,994
非支配株主への配当金の支払額	△934,329	△681,926
財務活動によるキャッシュ・フロー	△502,362	1,181,848
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,476	△17,203
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,370,530	△15,222
現金及び現金同等物の期首残高	5,253,255	2,882,725
現金及び現金同等物の期末残高	2,882,725	2,867,502

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社グループは、2024年3月8日付で、株式会社コプロから第三者割当増資の払込みを受けました。

この結果、当連結会計年度において資本金及び資本準備金がそれぞれ826,905千円増加し、当連結会計年度末において資本金が3,407,917千円、資本剰余金が3,397,917千円となっております。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の見積りの変更)

当社は、当連結会計年度において、旧本社の退去時期が決定したことから、移転後利用見込みのない固定資産について耐用年数を短縮しております。

これにより、従来の方法に比べて、減価償却費が70,829千円増加し、固定資産除却損が70,829千円減少しております。その結果、当連結会計年度の営業損失及び経常損失はそれぞれ70,829千円増加しております。なお、税金等調整前当期純損失への影響はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	111.44円	124.03円
1株当たり当期純損失(△)	△55.51円	△7.49円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失のため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△2,227,064	△341,113
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純損失(△)(千円)	△2,227,064	△341,113
普通株式の期中平均株式数(株)	40,112,884	45,496,692

(重要な後発事象)

該当事項はありません。